

にらやまはんしゃろ

えがわてい

もりやまちゆうせいしせきぐん

# 歴史景観エリア(韮山反射炉、江川邸、守山中世史跡群)

## まち全体が歴史・文化のミュージアム



韮山反射炉と坦庵公思索の道



江川邸と韮山城跡からの眺望



願成就院と狩野川さくら公園

所在地	伊豆の国市韮山韮山地内（ほか）
面積	伊豆の国市全域 94.62km <sup>2</sup> のうち約8.60km <sup>2</sup>
主な施設等	韮山反射炉、江川邸、願成就院、蛭ヶ島、韮山城跡、寺社仏閣等
アクセス	<p>【鉄道】新幹線（東京駅～三島駅）約60分、伊豆箱根鉄道駿豆線（三島駅～伊豆長岡駅）約24分 （三島駅～韮山駅）約20分</p> <p>韮山反射炉：伊豆長岡駅から徒歩約25分 江川邸、韮山城跡：韮山駅から徒歩約20分 願成就院（守山中世史跡群）：韮山駅から徒歩約15分</p> <p>【自動車】東名高速道路（東京～沼津IC・長泉沼津IC）約90分、沼津ICから東駿河湾環状道路で約25分</p>

## 地形

田方平野と狩野川に浸食されない高台の地形を活かし、韮山城跡や数々の神社仏閣などの史跡が密集するエリアである。狩野川に沿って形成された田方平野では、古くから稲作がさかんに行われ、人々の営みが生まれた。その中でも、龍城山（韮山城跡）、守山などの高台とその周辺からなるこのエリアは、地政学上も要となる地点であったため、鎌倉時代の源頼朝・北条氏、戦国時代の北条早雲、幕末の江川坦庵などが統治し、各時代の変革を象徴する場となった。

## 歴史

鎌倉幕府を開いた源頼朝の伊豆配流の地といわれる「蛭ヶ島」、北条時政が建立し、国宝である運慶作の仏像を有する「願成就院」をはじめとする守山中世史跡群、戦国時代の武将北条早雲が終生の居城とした「韮山城跡」、幕末に江川英龍が建造を開始した「韮山反射炉」、韮山代官の屋敷「江川邸（江川家住宅）」など、多くの史跡等が存在。

## 観光

世界遺産韮山反射炉、江川邸、願成就院等には、国内外から観光客が多数訪れ、伊豆の観光の主要なスポットの一つとなっている。また、さまざまな時代の歴史・史跡は、学者や研究者等の来訪や、知的好奇心を楽しむ個人客の誘客につながっている。富士山や田園風景の景観を同時に見ることができる場所も多く、景観散策と歴史・文化を楽しむことができるエリアである。



伊豆の国市（主に韮山地区）の歴史の積み重なり

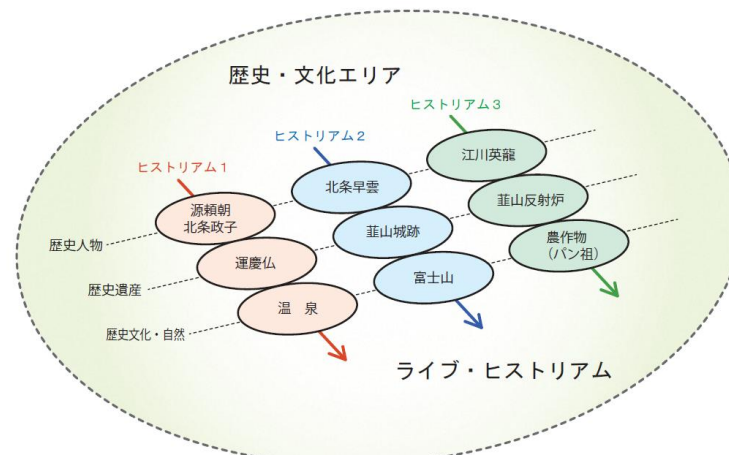
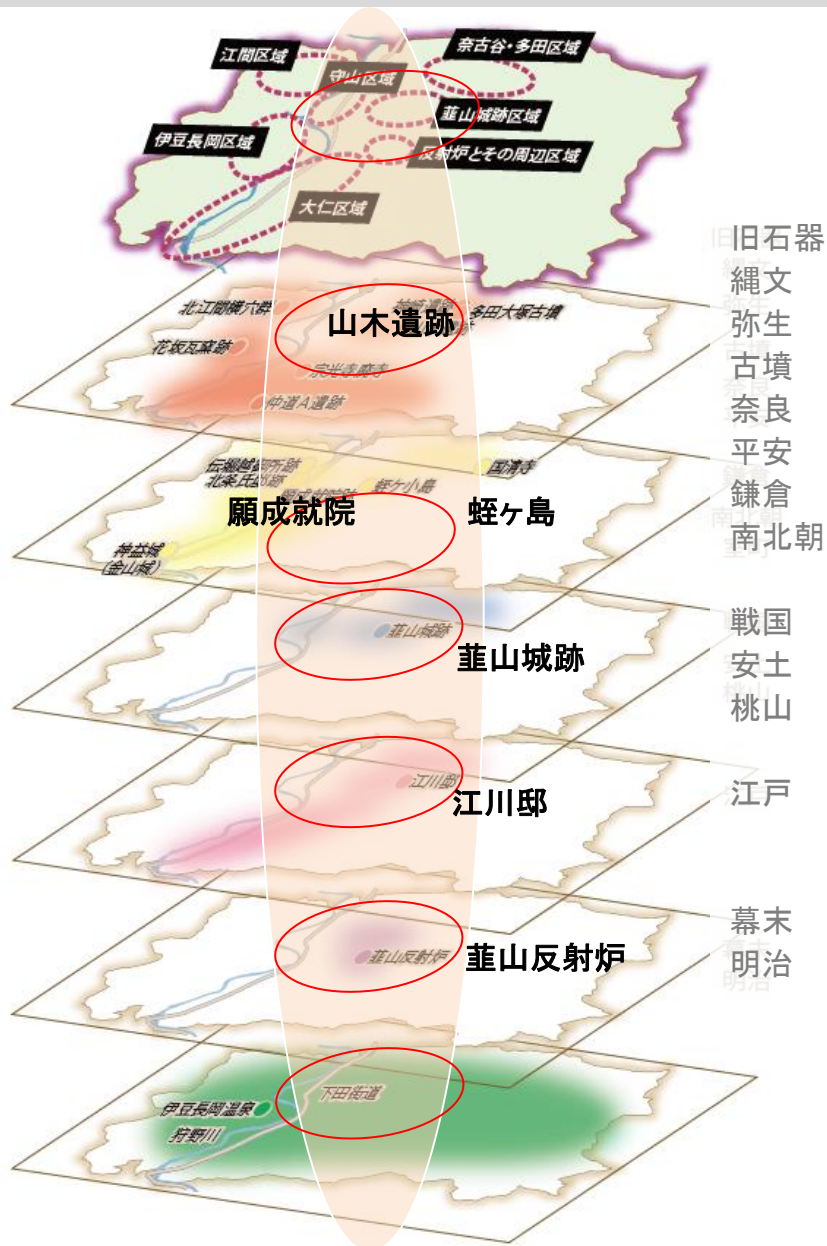
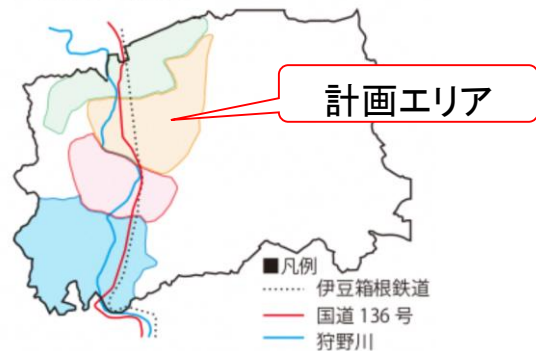
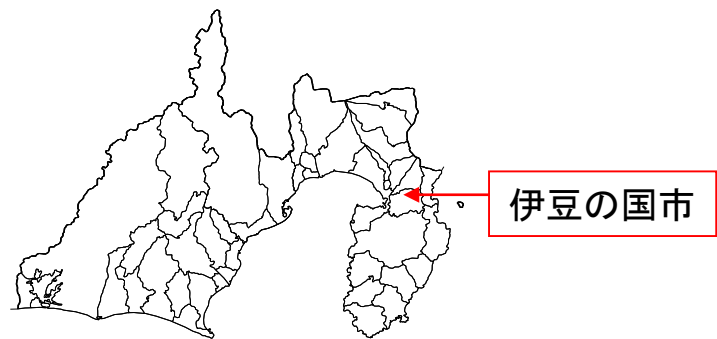


表8 関連文化財群と歴史文化保存活用区域の関係

	重点区域			促進地域			
	① 反射炉と その周辺 区域	② 守山区域	③ 韮山城跡 区域	④ 江間区域	⑤ 奈古谷・ 多田区域	⑥ 大仁区域	⑦ 伊豆長岡 区域
① 人の定着からイズノクニ 形成への足跡			●	●	●	●	●
② 武士の世の始まり・中世の 東国動乱の要地		●	●	●	●	●	●
③ 戦国時代の幕開けから 天下統一布石の地へ		●	●		●		
④ 幕府直轄の代官支配地			●		●	●	
⑤ 近代産業への飛躍の一翼	●		●				
⑥ 山川の自然のもとで現代 に続く地域文化	●	●	●	●	●	●	●

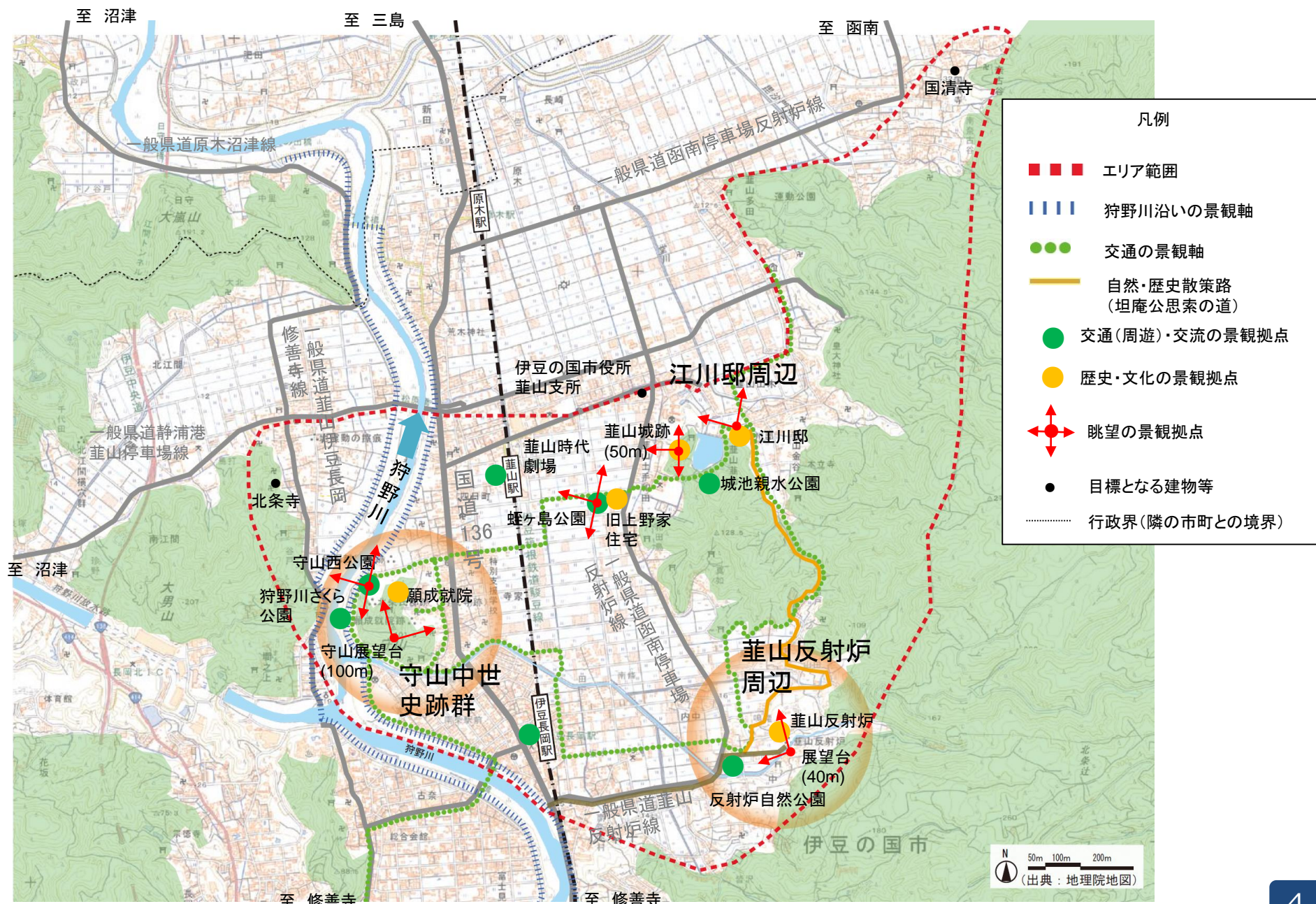
(出典：伊豆の国市歴史文化基本構想 平成26年3月)

## 2. 対象エリアの位置図





# 2. エリア図





## 歴史・文化の主な史跡等

### (1) 韮山反射炉（明治日本の産業革命遺産 構成資産）



韮山反射炉に隣接する茶畑からの  
2つの世界遺産を見られる眺望

#### 日本の歴史をつくった世界文化遺産

幕末期の韮山代官江川英龍が手がけ、実際に稼働した反射炉として国内で唯一現存し、平成27年7月、明治日本の産業革命遺産の構成資産として世界遺産に登録された。隣接する茶畑からは、韮山反射炉と富士山という2つの世界遺産の眺めを同時に楽しむことができる。近くを流れる古川は、その水流を水車の動力に変換し大砲鑄造に使われたといわれ、現在でも天然蛍の自生する清流として、自然豊かな景観を形成している。

今後、海外からの観光客にも適切な情報を発信できるよう、解説や誘導案内サイン等の多言語表示、伊豆長岡駅からの歩行者の誘導案内等を充実させ、歴史・文化のおもてなしにつなげていく必要がある。

### (2) 江川邸



江川邸裏門

#### 当時の雰囲気を感じられる国指定重要文化財の邸宅

韮山代官の屋敷で、江川家の邸宅である。国の重要文化財に指定されている主屋・蔵・門・塀などの建物の他、敷地内には、千利休が花入に使ったといわれる独特の韮山竹が生え、歴史を感じるモミジの大木や内庭は、美しい日本庭園を形成している。裏門から見える富士山の景観は、江戸時代の老中松平定信や画家谷文晁が眺めたといわれる歴史のあるビュースポットであるが、電柱・電線により、一部富士山の眺望が阻害されている。

### (3) 守山中世史跡群 願成就院



国宝 運慶作諸仏

(写真提供：願成就院)

#### 運慶作の国宝の仏像に間近で対面できる寺院

鎌倉時代の仏師運慶の数少ない真作の一つである阿弥陀如来坐像などの国宝5体の仏像を安置する寺院である。背後にある守山と願成就院の門に至るまでの通りには、歴史を感じる景観が残されている。守山八幡宮から願成就院の敷地及びその周囲は国指定史跡である。

#### 〈景観形成の主な課題〉

- ・歴史・文化施設や周辺に設置されている施設案内や解説、観光情報看板等の集約・整理が必要である。
- ・歴史・文化施設や周辺の眺望景観が電柱や電線により阻害されている。

## 歴史・文化の拠点を結ぶルート

### (1) 坦庵公思索の道



坦庵公思索の道

#### 江川坦庵公が通った歴史を感じる散策道

江川英龍が、葦山反射炉と江川邸を往来する道として使ったといわれている自然豊かな約2.7kmのルートである。市民によるワークショップ等の活動が積極的に行われ、沿道には、歴史や景観、植物等について解説した市民手作りの看板がポイントごとに立てられている。

坦庵公思索の道は、自動車の通行に関する事前告知等の表示が少ないため、わかりやすい道路案内とともに、歴史と景観を楽しめる道に整備していく必要がある。

### (2) 葦山城跡周辺



葦山城跡周辺の遊歩道

#### 戦国時代の縄張りを残す田方平野を見渡す城跡

北条早雲が終生の居城とした城跡である。令和元年に北条早雲没後500年を迎え、今後も、注目が高まると予想される。葦山城本丸跡からは、葦山の田園風景や田方平野、遠くに富士山などの山々の連なりを見渡すことができるなど、この地に北条早雲が城を構えた理由が推察される。土塁や、土地の起伏が往時のままの状態に残されている。今後、葦山城跡への来訪客等の増加が予想されるため、周辺の誘導案内サイン等の整備を進めていく必要がある。

### (3) 守山中世史跡群周辺



守山周辺の桜並木

#### 北条氏ゆかりの寺院や史跡等を楽しむエリア

狩野川に沿って整備されている守山中世史跡群周辺の道路は、春には美しい桜並木、初夏にはアジサイの花が咲き、狩野川沿いを走るサイクリストや歴史散策を楽しむ来訪者を楽しませている。

伊豆の国市では、願成就院跡・伝堀越御所跡・北条氏邸跡（円成寺跡）の歴史・文化的価値や魅力をより発信していくため、保存活用に関する計画を策定した。今後、歴史ガイド等による史跡群のPRや観光への活用が期待される。

#### 〈景観形成の主な課題〉

- ・史跡群へ導くわかりやすい誘導案内、景観と調和した統一的なデザインのサイン整備が必要である。
- ・遊歩道、周遊路の樹木群の適切な剪定、維持管理が必要である。
- ・守山中世史跡群の価値共有化と周知、PRに努める。

## (1) 地域住民等の視点 <sup>\*1</sup>

- 平野あり、山あり、川ありという恵まれた土地ゆえ、この地域の歴史・文化が栄えた背景があり、中世～近世の世界遺産、国宝など史跡群が点在している。
- 平坦な地域ゆえ、移動しやすく、その場所における景観を楽しむだけでなく、サイクリングやウォーキング等で移動しながら、景観を楽しむことができる。安全に利用できるサイクリングルートや散策ルート、景観や富士山の眺望を楽しめる休憩施設等があると更に周遊につながる。
- 韮山城跡から見おろす田方平野の田園風景は、もっとPRできる可能性がある。景観と各地の伝統行事やお祭り等が結びつけば、歴史・文化的活用につながり広がる。

\*1 地域の住民、事業者、関連団体等が参画する地域景観ミーティングを3回実施し、出された意見等の集約

## (2) 有識者の視点

- 平野部に広がる水田と、水田を囲む小山の急峻な地形という、水田を含めた自然や地形がこのエリアの歴史・文化の形成に寄与している。各時代の歴史・文化の積み重ねにより形成された景観といえる。
- 城跡等、現在は城などは存在しなくても、その場の意味や力、景観を通しストーリーを持たせ、想像できる工夫ができるとよい。
- 観光客への案内誘導等は必要だが、案内誘導サインが乱立するのは、景観上好ましくない。
- 歴史・文化でゾーニングするだけでなく、「通り」としての意味を持たせるとよい。沿道景観から、伊豆の国市の良さを感じられるようにできるとよい。
- 歴史・文化だけでなく、狩野川や田園風景（農業景観）、ジオパーク等、「ここならではの」「伊豆の国市らしさ」を見える化し、共有したほうがよい。エリア内の周遊だけでなく、他エリアとの連携による市内周遊等、さまざまなケースを考えたらよい。



### 目標 1

歴史上の人物も眺めた伊豆の国の  
景観ストーリーを創造



### 目標 2

歴史・文化資源の見える化とネットワーク  
づくり（伊豆の国ライブヒストリアム）\*2



\*2 ライブヒストリアム(Live Historium)：まち、ひと、歴史・文化そのものが、まちじゅうに生きているという意味

### 景観づくり方針

歴史・文化資源と調和のとれた景観形成

### 景観づくり方針

歴史・文化の周遊環境整備

対象エリア全体につながる景観づくりの取組み

## 目標1 歴史上の人物も眺めた伊豆の国の景観ストーリーを創造

### 方針1 歴史・文化資源と調和のとれた景観形成

	取組み	実施主体
短期	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 韮山反射炉と富士山という2つの世界遺産を同時に眺められる景観資源を積極的に発信</li> <li>② 歴史・文化施設や周辺からの景観阻害要因の改善・除去</li> <li>③ 歴史・文化施設の案内看板や解説板、観光情報サイン等のコントロール  <b>【植栽、樹木の修景伐採】</b>  <b>【公共サインや観光案内板の色彩、形状、配置】</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市、地域、事業者、関係団体等</li> </ul>
中・長期	<ul style="list-style-type: none"> <li>④ 歴史・文化的建造物の適切な保存と、歴史・文化を発信するイベント等による積極的な活用（例 江川邸、旧上野家住宅 等）</li> <li>⑤ 郷土への愛着や誇りを育む歴史・文化に関する市民教育等の推進</li> <li>⑥ 地域における景観の維持・保全に向けた意識醸成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市、地域、事業者、関係団体等</li> </ul>



目標2 歴史・文化資源の見える化とネットワークづくり（伊豆の国ライブヒストリアム）

方針2 歴史・文化の周遊環境整備

	取組み	実施主体
短期	⑦周遊ルート周辺の空間整備（植栽、樹木の修景伐採と適切な維持管理、歩行者、自動車、サイクリストに向けた標示等） ⑧文化財や歴史的建造物等をめぐる周遊促進施策の推進 【植栽、樹木の修景伐採】 【公共サインや観光案内板の色彩、形状、配置】	●市、地域、事業者、関係団体等
中・長期	⑨玄関口となる鉄道駅及び周辺の歴史・文化を感じられる空間づくり ⑩韮山反射炉周辺広告整備地区等の主要道路における景観環境整備 ⑪坦庵公思索の道の周辺景観に調和した道路の美装化	●市、地域、事業者、関係団体等

# 7. 景観施策(案)のイメージ図



凡例  
**紫字**：短期的な取り組み  
**緑字**：中・長期的な取り組み

- エリア内共通**
- ②歴史・文化施設や周辺からの景観阻要因の改善・除去
  - ③歴史・文化施設の案内看板や解説板、観光情報サイン等のコントロール
  - ⑦周遊ルート周辺の空間整備
  - ⑧文化財や歴史的建造物等をめぐる周遊促進施策の推進
  - ④歴史・文化的建造物の適切な保存と、歴史・文化を発信するイベント等による積極的な活用
  - ⑤郷土への愛着や誇りを育む歴史・文化に関する市民教育等の推進
  - ⑥地域における景観の維持・保全に向けた意識醸成

⑨玄関口となる鉄道駅及び周辺の歴史・文化を感じられる空間づくり

⑪坦庵公思索の道の周辺景観に調和した道路の美装化

⑩葦山反射炉周辺広告整備地区等の主要道路における景観環境整備

①葦山反射炉と富士山という2つの世界遺産を同時に眺められる景観資源を積極的に発信

⑨玄関口となる鉄道駅及び周辺の歴史・文化を感じられる空間づくり